PuraShield®

抗菌フィルター/ケミカルフィルター内蔵
空気清浄機

ピュラシールド５００

取扱説明書

- お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 本書はいつでも見ることができる場所に保管してください。

■連絡先

PuraShield® Filtration Group

製造元：
Purafil, Inc. 2654 Weaver Way, Doraville, GA 30340, USA
Phone: +1 770 662 8545　Website: www.purafil.com

販売元：
日本フィルトレーショングループ株式会社
〒160-0022　東京都新宿区新宿1-23-6 グローイン新宿御苑204
TEL: 03-5341-4484　Webサイト: https://industrial.filtrationgroup.com/ja
email: industrial.japan@filtrationgroup.com

2020.12.04

保証と修理について

保証について

保証期間は消耗品を除き、お買い上げの日から1年間です。
保証は日本国内においてのみ有効です。
保証書は、本書の保証書欄に必要事項を記入して保管していただくか、オンラインで保証書の登録をしていただくかの方法があります。
オンラインで保証書を登録する場合は、以下のアドレスからアクセスしてください。
https://www.purafil.com/purashield-registration/

修理について

保証期間内に、取扱説明書の注意に従った正常な使用状態で、故障が発生した場合には、無償修理いたします。
保証期間内でも次の場合は有償修理となります。

- 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
- 交通事故や、悪路、段差などの衝撃による故障および損傷
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、電源の異常電圧、指定外の電源使用などによる故障および損傷
- 故障の原因が製品以外に起因する場合
- その他取扱説明書に記載のない使用方法による故障および損傷

※フィルターカートリッジは無償修理の対象外です。（初期不良を除く）

修理についてご不明な点は、お買い求めの販売店または販売元にお問い合わせください。

保管・廃棄について

長期間使用しない場合の保管について

製品を長期間使用しない場合は、以下の事項を守ってください。

- 電源を抜いて本書「お手入れ」にしたがい汚れを落としてください。

長期保管後に再使用する場合は、以下を行ってください。

- ほこりの堆積やかびの発生などがないか確認してください。
- 新しいフィルターカートリッジに交換してください。

製品の廃棄について

製品を廃棄する際は、国または地方自治体が定める条例や法令に従って適切に処分してください。

別売品

交換用フィルターカートリッジ（別売品）をお買い求めの際は、商品名および商品コードをご確認の上、お買い求めの販売店または販売元までご連絡ください。

商品名	商品コード
交換用フィルターカートリッジ	CPUM-500-CART

安全にご使用いただくために

正しくお使いいただくために、ご使用の前に次の注意事項をよくお読みください。

誤った使い方で生じる内容を、次のように区分して説明しています。

⚠ 危険	「危険」項目は、記載内容を守らずに製品を使用した場合、死亡または重傷を負う恐れが高い内容について記載しています。
⚠ 警告	「警告」項目は、記載内容を守らずに製品を使用した場合、死亡または重傷を負う恐れがある内容について記載しています。
⚠ 注意	「注意」項目は、記載内容を守らずに製品を使用した場合、軽傷または中等傷を負う恐れがある内容について記載しています。
注記	「注記」項目は、記載内容を守らずに製品を使用した場合、製品および接続機器などに損害や故障を引き起こす恐れがある内容について記載しています。

お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。

禁止	してはいけないこと	必ず実施	しなければならないこと

⚠ 危険

禁止

- 交流100V以外は使用しないでください。日本以外では使わないでください。
（火災・感電・故障の原因）
- 電子部品の短絡による感電や破損を防ぐため、水やその他の液体、可燃性の洗剤を製品の中に入れないでください。
また、水やその他の液体、可燃性の洗剤を使用して製品を清掃しないでください。
（火災・感電・故障の原因）

⚠ 警告

禁止

- 吸気口やクリーンエアー出口から、内部にピンなどの金属片や異物を入れないでください。
（火災・感電・故障の原因）
- 電源ケーブルや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わないでください。
（火災・感電・ショートの原因）
- 電源ケーブルに以下のことをしないでください。
無理に曲げる、引っ張る、ねじる、たばねる、重い物を載せる、負荷のかかる所に挟み込む、傷付ける、加工する、高温部に近づける
（ケーブルの破損による火災・感電の原因）
- ぬれた手で差込プラグの抜き差しはしないでください。
（感電の原因）
- 異常時（焦げ臭いにおいなど）は、使用を停止して差込プラグを抜いてください。
（火災・感電の原因）
- 改造や修理をしないでください。
（火災・感電・けがの原因）

⚠ 警告

禁止

- 可燃性物質、爆発性物質や熱源の近く、加熱される場所、直射日光の当たる場所で製品を使用しないでください。
（感電・故障の原因）
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気にさらされるような場所では使用しないでください。
（感電・故障の原因）

必ず実施

- 電源ケーブルを抜くときは、差込プラグ部分を持って抜いてください。
（ケーブルの破損による火災・感電の原因）
- 製品や電源ケーブルが破損しているなど、何らかの異常が見られた場合は、電源ケーブルを抜き、すぐにお買い求めの販売店または販売元までご相談ください。修理が必要な場合は、お買い求めの販売店または販売元に製品を送付してください。
（火災・感電・故障の原因）
- 製品の清掃やフィルターカートリッジの交換、または製品を移動させるときは、電源をオフにして、電源ケーブルを抜いてください。
（感電・けがの原因）
- 持ち運ぶときは、落とさないように注意してください。
（足の上に落ちるなどによる、けがの原因）
- 長期間使用しない場合は、必ず差込プラグを抜いてください。
（絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）
- お手入れ・点検・移動時には必ず運転を停止し、差込プラグを抜いてください。
（火災・感電・故障の原因）

⚠ 注意

禁止

- 使用中は、吸気口やクリーンエアー出口をふさがないでください。
（火災・故障の原因）

必ず実施

- フィルターカートリッジを外したまま運転しないように製品の状態を確認してください。
（清浄効果が発揮できません。故障の原因）
- 結露が生じるような寒暖の差が著しい場所では使用しないでください。（故障の原因）
- 事故を防ぐため、製品に子供やペットが近づかないように注意してください。
（感電・けがの原因）
- 室内燻蒸（くんじょう）タイプ（発煙型）の殺虫剤や消臭剤を使用する場合は、別の場所へ移動させてください。製品内部に薬剤成分が蓄積し、その後クリーンエアー出口から放出されて、健康を損なう恐れがあります。
（健康被害の原因）

注記

禁止

- 製品で使用できるのは、ピュラシールド５００専用のフィルターカートリッジのみです。他社製のフィルターカートリッジを使用しないでください。

必ず実施

- 直射日光の当たる場所では使わないでください。
（日光による変形・変色の原因）
- エアコン、暖房器具、窓の近くに置かないでください。
（変形・変色の原因）

製品について

本製品は、独自の多層複合フィルター技術を採用した、室内用の空気清浄機です。きれいな空気を提供することにより室内環境を改善します。
本製品には、以下の特長があります。

- 4段階ファン速度設定：高速～低速
- 多層複合フィルター技術：
  多層複合フィルターは、複数の特許取得済みのろ過技術を1つに統合した構造です。PM2.5の微粒子、煙、ほこり、対象となるウイルスや細菌、悪臭ガスを効果的に除去できます。フィルターには様々なテクノロジーを採用しているため、対象となるウイルスやバクテリアを99.9%除去します。
- 抗菌フィルターは、EPA（米国環境保護庁）登録済みの抗菌添加剤である、銅イオンと銀イオンを組み込んだフィルター層で、0.3μmを超える直径のバクテリア含有粒子を効果的に捕捉し不活化することができます。
- ケミカルフィルターは、微多孔性構造を持ち空気中の微生物含有エアロゾルを効果的に捕捉します。活性基を酸化させることでナノレベルのバクテリアを不活化し、ウイルスを抑制し、二次汚染を効果的に防ぐことができます。
- 人体から排出される体臭、口臭、その他の刺激臭など空気中の不快な臭いを効果的に取り除くことができます。

仕様

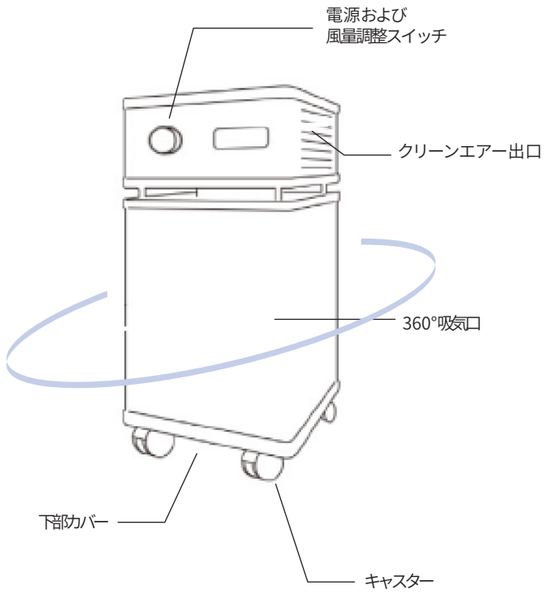
モデル番号	CPUM-500-JPN	寸法	320 × 320 × 640 mm
騒音値	60 dB未満	質量	20 kg
清浄空気風量	600 m^3/h	フィルターカートリッジ	CPUM-500-CART
電源	100 V	電源ケーブル長さ	3 m
消費電力	85 W	外装材材質	粉体塗装鋼板

※製品改良のため、仕様および外観の一部を予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

各部のなまえ

■本体

（上面）



電源ケーブルは歩行の妨げにならない場所に配線する。

設置と運転

設置場所

- 設置面は、平らで、安定し、乾燥している床面においてください。
- 吹き出し口が壁、家具、その他でふさがれないようにしてください。
- 壁側に設置する場合は、吹き出し口が少なくとも10cm壁から離れるようにしてください。
- 空気清浄機の効率を最大限にするためには、室内の中心に設置することです。

設置時の確認事項

- 梱包箱を開け、空気清浄機を取り出します。
- 室内の安定場所に縦置きにしてください。（決して本体を逆さまで使用しないでください。）
- 保護フィルムを剥がしてください。
- スイッチがOFF（0）であることを確認してください。
- キャスターが固定されていることを確認します。
- 電源コードの一方を本体に差し込み、差込プラグをコンセントに差し込みます。
- つまみを任意の位置に調整することにより、本体が作動し始めます。

- 起動後は、高速で約20分間運転した後に、 お好みの速度に調整してください。

気流

- 空気清浄機が最大風速で運転している場合の風量は、600㎥/hです。
- 360°全方位から室内の空気を吸い込みます。

⚠危険 禁止 不安定な床面、人通りの多い通路に設置すると転倒して、けがまたは本体の故障の原因となります。

お手入れ

本体のお手入れ

本体は、1週間に1回程度、お手入れしてください。

- よくしぼった柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液に浸した布を固くしぼって拭いてください。その後、洗剤が残らないように、よく拭き取ってください。

⚠危険 禁止 電子部品の短絡による感電や破損を防ぐため、水やその他の液体、または可燃性の洗剤を製品の中に入れないでください。

⚠警告 必ず実施 製品をお手入れするときは、電源をオフにして、電源ケーブルを抜いてください。

フィルターカートリッジの交換（半年ごと）

半年ごとにフィルターカートリッジを交換してください。
新しいフィルターカートリッジ（別売品）を準備し、以下の手順で交換してください。

- フィルターカートリッジ交換前に、使用済みのフィルターを入れるごみ袋、作業用手袋、マスク、六角レンチ3mm（付属品）を用意してください。
- フィルターカートリッジは正しい向きで取り付けてください。下記手順の向き以外に取り付けると、製品本来の性能を発揮できません。

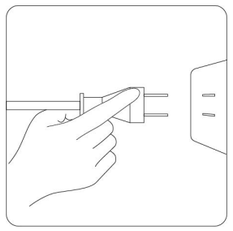
故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に以下の内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、必ず電源ケーブルを抜いて、お買い求めの販売店または販売元にご連絡ください。

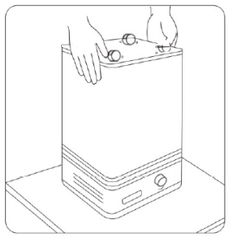
よくある質問	原因と解決策
動作しない	● 電源ケーブルが、本体にしっかりと接続されていることを確認してください。 ● 差込プラグがコンセントに正しく接続されていることを確認してください。 ● 本体のスイッチがOFF（0）になっていないことを確認してください。
ファンの動作異常 ・ファンが止まる ・ファンの動作が不安定 ・ファンが動作しない	● 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ● 吸気口またはクリーンエアー出口がふさがれていないか確認してください。 ● フィルターの寿命（交換時期）を確認してください。フィルターの寿命を超えている場合は新しいものに交換してください。
開梱した際に、本体の外観に黒い粉が付いている	● 輸送途中の揺れにより、ろ材の粉末が付着していることがあります。通常の使用に影響はありません。「本体のお手入れ」にしたがいふき取ってください。 ● 梱包箱に深刻な損傷がある場合は、お問い合わせください。
交換用フィルターカートリッジがセットできない	● 取り付け口に異物があったり、、新しいフィルターカートリッジのポリ袋の取り忘れがないか確認してください。 ● フィルターカートリッジの商品コードがCPUM-500-CARTであることを確認してください。
空気は出ているがほこりやにおいが取れなくなった。	● 吸気口またはクリーンエアー出口がふさがれていないか確認してください。 ● フィルターの寿命（交換時期）を確認してください。フィルターの寿命を超えている場合は新しいものに交換してください。

フィルターカートリッジの交換方法

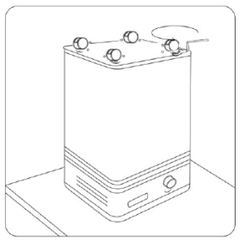
1 本体のスイッチをOFFにしてから電源コードを抜きます。



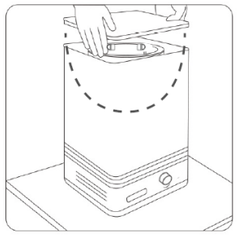
2 柔らかい床面の上、または柔らかい敷物を用意し、本体を裏返します。



3 六角レンチでネジを緩めます。

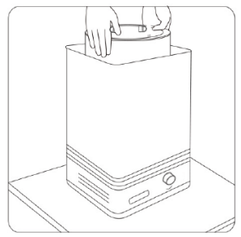


4 作業手袋とマスクを着用します。下部カバーを取り外し近くに置きます。

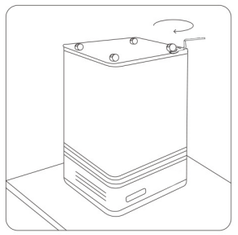


5 フィルターカートリッジを緩めながら取り外し、ごみ袋に入れます。

6 フィルターカートリッジの上面を下にして取り付けます。



7 下部カバーを取り付け、ねじをしっかりと締めます。



8 本体を元に戻し、少なくとも20分間は高速で運転します。